

EtherCAT インタオペラビリティテストウィーク、アジアで開催

EtherCAT Technology Group (ETG) が 2021 年前半にヨーロッパとアメリカで開催したバーチャル開発者会議が好評を博した後、EtherCAT インタオペラビリティテストウィークという新たなイベントが中国と韓国で開催されました。

一週間にわたるこのオンラインイベントでは、参加者は ETG エキスパートによるプレゼンテーションを視聴するとともに、様々な EtherCAT アプリケーションに関する疑問や、開発に関する幅広いトピックについて他の参加者を交え情報交換をすることができました。参加者は、中国、韓国、シンガポール、台湾から合計 120 名を超えました。EtherCAT インタオペラビリティテストウィークの開催者である ETG の Dr.Guido Beckmann は次のように述べています。「ウェビナーと個別のエキスパートセッションを同時期に開催することでノウハウやアイデアが効率的に交換され、開発者と議論を深める最適な機会となることを目標に準備を進めてきました。その結果、EtherCAT 技術への理解とそのインタオペラビリティは飛躍的に向上しました。」

EtherCAT インタオペラビリティテストウィークは、世界的なコロナパンデミックの状況下で企画されました。長年、定期的に行われてきた EtherCAT Plug Fest に参加してきた開発者にとって本イベントは、PlugFest の代替品ではなく、EtherCAT デバイスやアプリケーションの企画や実装をサポートする新たな機会となります。

日本のメンバー様向けの EtherCAT インタオペラビリティテストウィークは、9月に開催予定です。本イベントや EtherCAT Plug Fests に関する詳細は、ホームページ www.ethercat.org/events をご覧ください。

The EtherCAT Technology Group (ETG) は EtherCAT をオープン化し、テクノロジーの普及をはかるグローバル組織です。ETG の拠点は本部のあるドイツ、日本、アメリカ、中国、韓国にあり技術支援に力を入れています。2003年に設立された ETG は、現在メンバ数は 6250 社、69 カ国からの参加社で構成されています。

EtherCAT は業界最速の産業用イーサネット技術であり、高性能、低コスト、使いやすさと柔軟なトポロジを特長としています。2003年に発表後、国際標準規格としての認証を取得し、その後 2007年に SEMI 規格の認証を取得しました。EtherCAT Technology Group が EtherCAT の継続的な開発と推進を担っています。EtherCAT は、誰もが実装または使用することが許諾されているオープンな技術です。

詳細情報 www.ethercat.org

プレスコンタクト:

EtherCAT Technology Group

Christiane Hammel
Ostendstraße 196
90482 Nuremberg
Germany

Tel.: +49 (911) 5 40 56 226

Fax: +49 (911) 5 40 56 29

press@ethercat.org

www.ethercat.org/press